

令和5年度女性部大会・家の光大会 ～グループ活動交流会～開催！

12月8日、三次市民ホール「きりり」で令和5年度JAひろしま三次地区本部女性部大会・家の光大会を開き女性部員、JA役職員関係者ら約250人が参加しました。大会では、「SDGsの理解を深め、安全で安心な食と農、環境を守る活動に、自身と誇りをもって取り組みます」等、4項目の申し合わせを行ないました。同JA女性部石田佳都美部長は「合併し大きな組織となりましたが部員間の絆を深めるためみんなで丸となって変わらぬ積極的な活動を行なっていきましょう」と挨拶しました。ステージでは女性組織活動体験発表として吉舎支部 松岡ゆかりさんの発表や家の光記事活用体験発表として神杉支部 三原明美さんの発表を行ない、自身の女性部活動を通じた体験を発表しました。また、アトラクションとして、フラダンスグループの発表やフレッシュミズ部会によるダンス、各支部長や職員らによるスコップをピンの栓抜きで叩いて音を奏でるスコップ三味線とダンスのコラボレーションを披露し、会場を盛りあげました。



▲開会の挨拶をする
石田部長



▲松岡さんによる
女性組織活動体験
発表



▲三原さんによる
家の光記事活用
体験発表



▲アロハローゼミワ



▲アロハローゼコウチ



▲2曲目は音色に併せてダンスとコラボレーション



▲スコップ三味線を披露する支部長のみなさんやJA職員



▲観客席へ乱入！
参加者とハイタッチ



▲もう1曲とアンコール！
フレッシュメンバーの子ども達も
飛び入り参加者でダンス！

地域の情報をお届け！



三ツツクス

40年続けてきたしめ縄づくり



「しめ縄づくりは生きがいの一つ。40年間一度も休まず、続けてきた。完成品を眺めて年納め」。

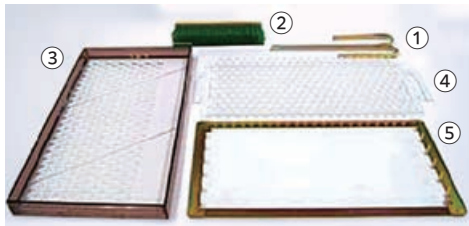
完成した約50個のしめ縄や神飾りがずらりと並ぶ納屋の中で、作業を進めるのは三次市向江田町の元JA職員だった土釜一男さん（85）。現役のJA職員時代から自分の生きがいの一つとしてしめ縄を作り続けてきました。しめ縄に付ける五平などの装飾品も自ら作成。毎年、11月から12月はしめ縄を欠かすことなく作っています。地元の小学校やAコープなどにしめ縄の作り方を教えていた土釜さん。地域との交流の機会や伝統文化の伝承になればと多くの方にしめ縄づくりの楽しさを伝えてきました。「職員時代から大切にしてきた地域への想いを胸に、次は50年を目標にしめ縄を、編み続けていきたい」と笑顔で話しました。



▲自作のしめ縄と土釜さん

発芽適温は15℃～25℃のため、播種後はハウスまたはトンネルで育苗し、発芽ま

播種5点セット



- ①展開串1組
- ②土詰ブラシ1本
- ③ポットシーダー1台
- ④ポットプレート1台
- ⑤展開枠5台

※播種機についてはJAにて貸し出しを行っています。

●播種

2月下旬から3月中旬にチェーンポットへ1穴あたり2粒を播種します。

白ねぎの栽培管理（播種～育苗）
白ねぎは定植まで専用のポット「チェーンポット」（264穴）で約60日間育苗を行います。種子は10aあたり約21,000粒程度必要です。

水稲用の苗箱で育苗を行ないましょう。水稲用の苗箱は10aあたり約40枚必要となります。育苗期間が長いので、ねぎ専用の育苗培土を使用しましょう。

家庭菜園

●発芽後の管理
生育適温は日中15℃～20℃、夜間10℃程度が適温になります。（最高30℃、最低5℃）

夜温の確保と日中の換気不足による苗やけに注意しましょう。

また、冬期に育苗する場合ハウスの外側に近い苗は気温差により生育が劣りやすいため、生育差が出る場合は苗の位置の入れ替えを行ないましょう。

●灌水

播種直後の灌水は苗1枚あたり約2ℓを2回に分け行ないましょう。（しっかりとしみ込んでから2回目の灌水を行ないましょう。）

その後の灌水は、表面が乾かない程度に行ないます。過湿は発芽不良の原因となるため、灌水過多に注意しましょう。また、定植の1週間～10日前から徐々に灌水量を少なくし、葉色が薄い場合は、灌水時に液肥を適宜施用しましょう。

●灌水が多すぎる場合の状況

- ・苗箱表面にカビやコケが生える
- ・苗箱の中心付近が生育不良となる
- ・苗が軟弱徒長する

●灌水が少ない場合の状況

- ・葉先枯れが起こる
- ・苗箱の周囲部分が生育不良となる
- ・葉のつやがなくなり黒ずんだ色となる

●苗の剪葉

剪葉の実施時期と草丈の目安
苗の曲がり防止し、定植作業をスムーズに行なうため、3回を目安に苗の葉をカットします。

剪葉のタイミングが遅れると倒伏し剪葉しにくくなるので、注意が必要です。苗の定植時期は4月下旬から5月中旬頃となります。

剪葉回数	1回目	2回目	3回目
育苗日数	35～40日	40～45日	50日～
剪葉前草丈	14～16cm	16～18cm	18～20cm
剪葉後草丈	12cm	15cm	15cm

春播き野菜の栽培管理（春播き野菜の播種・育苗管理）

2月以降は、春まき野菜の播種時期となります。播種・育苗のポイントを押さえながら管理を行ないましょう。

●直播き栽培に適した品目

にんじん・だいこん・こまつな・しゅんぎくなど

農業体験活動の発表の場
JAひろしま三次地域本部「かべ新聞コンクール」

JAひろしま三次地域本部では、次世代を担う子どもたちに、食と農、いのちの大切さを理解してもらうことを目的とした、農業体験活動「ちゃぐりんキッズクラブ」を今年度も管内の小学校で開催しています。

また、平成23年度から、子どもたちの活動の成果の発表の場として、JAひろしま三次地域本部独自の「かべ新聞コンクール」を開催し、今年は市内の小学校5校から11点の応募がありました。

作品は、三次市教育委員会、JA役員、三次地区本部女性部長、青壮年連盟三次地区本部委員長で事前審査会を行ない、ふるさと祭のステージで表彰式を行ないました。参加した児童は「農業体験は大変だったけど、頑張って作ったかべ新聞が入賞して嬉しい」と受賞の喜びを話しました。

最優秀賞作品賞

田幸小学校 5年生、6年生

JAひろしま三次ちゃぐりん大賞

みらさ小学校 3年生

審査員特別賞

栗屋小学校 3年生、4年生

酒河小学校 4年生A班

和田小学校 2年生

おめでとうございます。



表彰式の様子



最優秀賞作品賞

田幸小学校 5年生、6年生

審査員特別賞

栗屋小学校 3年生、4年生



農業塾

あすなろ塾

令和6年度 塾生募集!!

三次地域の農産物の栽培・加工・販売のノウハウを学び、産直（JA交流広場「とれたて元気市」）や市場などへ農産物を販売してみませんか。

短期コース

令和6年4月～7月
平日半日研修 全5回
受講料 5,000円
座学や農業の現地研修による
野菜、花卉、果樹の基礎知識研修を実施

専門コース

令和6年4月～11月
平日半日研修 全10回
受講料 10,000円
前半は短期コースと同様の内容を学び、
後半では秋播き野菜の栽培や土壌診断
営農計画作成、経理などの基礎研修を実施。

○開講日は4月中旬を予定しています。

※新規塾生募集説明会開催（2月中旬頃）予定

【お問合せ先】

JAひろしま三次地域本部三次営農センター TEL0824-66-3851
または 営農指導員まで



JAグリーンみよしからきのか栽培講習会のお知らせ

美味しい椎茸やナメタケなどを作るコツを知りたい、植菌から栽培管理まで、日頃の疑問点を解消します。
初めての方からどなたでも参加できますので、是非、JAグリーンみよし店までお越しくださいませ★

日時：令和6年2月3日（土）

①午前：10時30分～

②午後：2時30分～

※午前・午後の2回開催となっています。

場所：JAグリーンみよし（三次市廻神町3370）

参加費：無料

同日は、しいたけの
駒菌を特売します。
この機会にお求めください。

お問い合わせ先：0824-66-2323



農業情報
番組の
ご案内



（株）三次ケーブルビジョンコミュニティチャンネル

農業情報番組ガイド 111ch

放送時間 7:00～7:15・12:00～12:15・19:40～19:55

放送日	内 容	担当者
2月5日（月）～2月11日（日）	春まき野菜の播種・育苗・栽培管理について	田畑
2月19日（月）～2月25日（日）	小菊の挿し芽・定植・定植後の管理について	上田

※放送内容（予定）は変更になる場合もあります。

2月のお知らせ
カレンダー

2月23日（金・祝）
ふれあい活動
（訪問日）